

演目紹介



「皿回し」

女性数名による皿回し、お皿6枚を6本の細い杖の先端で支え、両手で廻し、同時に体を動かしながら、団体技中心で色々な技を行う。美しいショーであります。



「彩団妙技」

団（縦横約60cmの薄めの座布団）を回す高度なバランス芸を両手両足で行う、集中力と肉体を限界まで使う雑技です。また、この高度な雑技を4人でアクロバットをしながら行うという、見ごたえ充分の華麗な雑技です。



「机・壺の足芸」

大きな壺を両足で廻しながら高く蹴り上げたり、壺を自在に廻したりします。四角いテーブルの足1本を片足であやつる足の力の強さとバランスを見せる技です。



「独楽回し」

中国の伝統雑技：独楽は、世界的に広がっています。独楽を使って色々な技をします。中国独特な伝統的な演目です。



「フラフープ」

フラフープは以前日本でブームを起しましたが、これを雑技として行うのは珍しいのではないのでしょうか。腰だけでなく、足、肘、首など全身の関節を使って数個もの輪をそれぞれ違う方向に回しながら技を披露する、美しく、鮮やかなショーです。昔から馴染みのあるフラフープだけに、この芸には驚きです。美女による美しい演目です。



「柔術滾灯」

東方女性の美しく柔軟な姿勢と高度なバランス感覚による雑技の精華と言われる演目です。火を点けた蠟燭台を額、両手、両足の裏にのせたまま、落ちないように体を丸めたり、五体をそれぞれ違う方向に動いたり、普通の人間では考えられない柔軟性を生かして色々なポーズを披露します。

プログラム

1. 「皿回し」
2. 「柔術滾灯」
3. 「机・壺の足芸」
4. 「独楽回し」
5. 「フラフープ」
6. 「彩団妙技」など

中国ムーラン女子雑技団とは

メンバーは、中国国内の有力な雑技団から選抜された20才前後の若い女性で構成された雑技団です。超人の技を持ち、中国的な京劇雰囲気、現代的な振付け、団体演目を中心にマスターし、中国国内はもちろん、世界各国にも高く評価されている大人気のチームです。